

★天白を元気にする情報紙★

2004年10月6日(木) 第2号

- 発行 社会福祉法人名古屋市天白区社会福祉協議会
- 編集 天白区社会福祉協議会情報紙「ばわわ」編集委員会
〒468-0015 名古屋市天白区原一丁目301 原ターミナルビル3階
- 発行部数 62,000部 年4回発行(平成16年度 7月・10月・1月・3月発行)
- 記事・広告掲載についてのお問い合わせ
TEL 052-809-5550 FAX 052-809-5551
E-mail tenpakuWC@nagoya-shakyo.or.jp ホームページ <http://www.tenpaku-shakyo.com>

情報紙「ばわわ」へのご意見、ご感想もはがき・FAX・メールにて受け付けています。

ばわわとは？

天白を元気にする**パワー(力)**と地域をつなげる**わ(輪)**になりたい。そして**和み**。そんな思いがひとつになって **ばわわ** と名づけました!!

視覚障害その他の理由で活字のままでは読めない人のために、世利を目的とする場合を除き「録音図書」「点字図書」「拡大図書」等の製作をすることを認めます。



第2号

ばわわ

点字ブロックの上に物を置かないで!

『点字ブロック』の上に、自転車を止めたことはありませんか? 普段このような光景を目にしても、つい自分には関係ないと見過ごしがちです。なぜ、点字ブロックが必要なのか。なぜ、止めてはいけないか。体験を通して学ぶことができる、それが『福祉体験学習』です。



福祉を学んでみませんか? ～学校で、会社で、地域で～

実際にアイマスクをして歩いてみると、視覚障害者にとって点字ブロックがいかに大切か、気付かされます。体験して実感できることはたくさんあります。天白区社会福祉協議会では、障害のある人、ボランティアの方とともに、福祉体験学習のお手伝いをしています。すでに学校では、総合学習の時間に『福祉体験学習』が積極的に行われるようになり、アイマスクをしての歩行体験や車いす体験、点訳、手話、盲導犬歩行体験、高齢者疑似体験などを通して、子どもの頃から福祉について考える機会をもっています。会社や地域でも、みんなで福祉について考えてみませんか? どうぞお気軽にお問い合わせください。

ここはどこ?



ここは昭和15年ごろに撮影された天白区内のある場所です。さあ、どこかわかるかな? <答えは、3ページ!>

知っりゃあか

第2回

障害があってもボランティア! 浅井 勇夫さん(70歳)
先祖からもらった命! 毎日笑って精一杯生きていこう!!
活動はすべてマイペース。

白い杖(白杖)を片手に一人で歩いているこのオジさん、どこかで見かけたことありませんか?

視覚に障害を持つ方の団体「天白区視覚障害者福祉会」の会長、浅井勇夫さんです。40歳の時に網膜剥離で失明してからは、目が全く見えません。そんな浅井さんに、「ね〜、機械の調子を見てくれない?」あちこちから声がかかります。浅井さんが忙しそうに動き回っている所は、途中で失明した人が歩行訓練後に日常生活訓練をするための拠点のひとつ、「愛知視覚障害者支援促進協議会(聖霊病院内マリアルーム)」です。浅井さんもここで手織りやワープロを習得し、現在は、ご自身もボランティアとして活躍しています。

全く見えなくなって4年間は、家に閉じこもっていたそうです。しかし、目が見えていた時には白杖をもった人(視覚障害者)のことをまったく考えていなかったことに気づき、「より多くの人に自分を見てもらい、視覚障害者を理解してもらおう」と思われたそうです。



私が今日あるのも、愛知視覚障害者支援促進協議会で点字指導と歩行訓練を受けたおかげだと感謝しています。

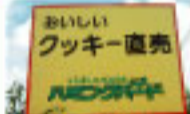
浅井さんは、よく一人歩きをしています。電柱にぶつかる姿や失敗している姿を見てもらうことによって、存在に気づいてもらいたいからです。さらに天白区内の学校をまわり、点字体験やアイマスクをしての歩行体験など福祉の学習にも積極的に協力されています。浅井さんにこれからの意気込みについて聞いてみました。返ってきた答えは「ない。」と一言。「意気込んだら続かない。」と浅井さんはおっしゃいます。活動はすべてマイペース。学習すること、手をさしのべること、全てが自然体。「自分がやれることをやる」というスタイルの浅井さんだからこそ、このような活動を長く続けてこられたのだと思いました。

そんな浅井さんから皆さんへのお願ひこと。誘導(点字)ブロックは視覚障害者の『みち』です。「自転車を放置したり、立ち止まったりするのはやめてください」。また浅井さんは、数年前に横断歩道を歩行中、トラックに前を横切られ接触、大手術をしたそうです。「運転手は白杖を持っている人の前を横切らないよう、交通ルールを守ってほしい」ということです。

いつも『一人歩き』をモットーとしている浅井さん、見かけた時は「『ぱわわ』で見たよ!」と気軽に声をかけてみてくださいね。(by 桃太郎・レナ)



ぱわわ 地域情報



こんなところに、口コミで評判の手作りクッキー発見…!
福祉工房
ハミングバード



石薬師の交差点の近くにおいしい手作りクッキーの店、『福祉工房ハミングバード』があります。焼山から池場に移転してきて5年目。知的・身体障害のあるメンバーが働く作業所でもあり、今では「ハミングバードといえば、クッキー!」と言われるほど、地元でも評判のお店です。

おいしさの秘訣は、3つのこだわりです!

- ♥こだわり1…味・材料にこだわっています
- ♥こだわり2…手作りにこだわっています
- ♥こだわり3…常にプロの目、プロの手です



ピーナツのおつまみにも最適!
新製品「スイーチーズクッキー」。
オレオの香りが口いっぱいに
広がる「オレオクッキー」は
当館からの人気商品。

「安全でおいしい」をモットーに、厳選された上質の材料を使い、手間ひまを惜みず、材料の計量から成型、焼成、ラッピングまで、全てを手作業でおこなっています。ハミングバードの店員は話します。「ふぞろいの大きさも手作りの良さ。クッキーのさくさく感を出すには、生地と粉の混ぜ方がポイントです。製造に関わるひとりひとりが、ひとつひとつの工程に責任をもって焼き上げたクッキーの味には自信があります!」焼き上がったクッキーは1枚1枚、最終のチェックをし、裏表も確認しながら丁寧に袋につめ、皆様にお届けしていきます。16種類以上のおいしい手作りクッキーと、個性豊かな店員たちが、皆様の来店をおまちしております。ちょっとわかりにくい入り口ですが、気軽に声をかけてくださいね!!

福祉工房 ハミングバード

TEL・FAX/052-808-3613
住所/天白区池園三丁目1917
営業時間/午前9:00~午後5:00
(その他、スタッフのいる時間もお問い合わせ)
定休日/土・日・祝祭日



ハミングバードに新しく「ぱん工房(☎808-2262)」ができました。詳しくはお問い合わせください。

私流! ぱわわな子育て

リーズナブルな子育てを楽しんでいますか?

「子育てって、とてもお金がかかる!」と思っていますか? 「新品以外はキタナらしい!」などと思わなければお金をかけない方法がいろいろあるんですよ。まずはバザーやフリーマーケットを利用すること。店主さんと話をしながら子育てのコツを教えてもらうのも楽しいですね。会話が苦手ならリサイクルショップへ。マメに通えば、質の良い洋服(未使用品も!)、おもちゃや絵本が手に入ります。お店が近所になければ、新聞やフリーペーパーのリサイクルコーナーを利用するんです。私もケッタ(子どもを乗せる自転車)と子ども服をもらいました。それともタダが良いのなら、図書館や児童館、文庫で絵本を借りたり、おもちゃ図書館「ほけっと」でレンタルすればOK。春には図書館の「不要図書リサイクル会」で本をもらうこともできます。自分のおもちゃに飽きたら、「親と子のホットスペース」の「おもちゃ交換会」に出して、また違うおもちゃを手に入れちゃいましょう。(by みどりん)

天白子育て情報通信『PAKUっ子』には、ここで紹介した所や区内のいろんな情報が掲載されています。毎月25日頃発行、コミュニティセンターなどで無料で手に入りますよ(天白区社会福祉協議会と天白子ネットの共同発行です)。

天白で元気に子育てしているみなさんからのホットな情報、エピソードなどお待ちしています。あなたの「私流! ぱわわな子育て」を投稿してください!

11月末まで、情報誌ぱわわ第2号も持って
ハミングバードにぶら下がり
お客様に特典!!
ハミングバードのクッキーを10%割引します
※期間中、何度でも特典をご利用いただけます。

★Yukiのおしゃべりルーム★

このコーナーは、若者たちのコミュニケーション広場です。学校や家での出来事、趣味のお話、悩みごと、大人たちに言いたい! 社会に言いたい! などなど何でもOK! 一人で考えるより、みんなでお話すると何か面白い発見があるかも!! 担当するのは、区内在住の中学生Yukiちゃんです。

みなさん、こんばんは。夏休みも終わってもう2ヶ月がすぎましたが、みなさんはこの夏休み、何をしておりましたか? Yukiは部活でした。中学に入ってからソフト部に入りました。夏休みは毎日毎日部活がありました。私の学校には他にモテニス部、バスケット部、バレー部、野球部、フリスビー部があります。どの部活もあまり休みがなくほとんど毎日練習していました。でも一番練習日数が多かったのはソフト部だと私は思います。みなさんも部活をやっていた人、勉強していた人、ボランティアをしていた人、家のお手伝いをしていた人などたくさんいると思います。また毎日楽しい練習がはじまります。がんばって早く試合に出たいです。



介護や高齢者の生活に役立つ情報やヒントが満載のコーナー

介護のヒント・お悩み相談室

Q 父は介護保険で自立と認定されましたが、外出せず家で何をしてもなく過ごしています。最近物忘れが目立つようになり、元気もなくなっていくようで心配です。



A 「出かける用事」が元気のもと!

人は、外出することによって身体を動かしたり他人とコミュニケーションをとったりと様々な刺激を受けることになり、それが身体や脳の活性化につながります。閉じこもることによってその刺激がなくなると、足腰の筋力が衰えたり、痴呆が進む原因にもなります。

今回のご相談のポイントは、お父様に外出していただくことだと思います。家族と一緒に外出する機会を持つことも大切ですが、家族のいない平日の昼間に定期的に福祉サービスを利用してみることも考えてみましょう。お父様の場合は、介護保険以外のサービスを利用することになりますので、趣味活動などを通じて仲間づくりや社会参加の機会を提供している「高齢者自立支援生きがい通所事業」、高齢者が身近な場所でお茶を飲んだりおしゃべりをしながら楽しく過ごす「ふれあい・いきいきサロン」などが考えられます（詳しくは、天白区社会福祉協議会までお問い合わせください）。

閉じこもりがちの方は、同りが勧めてもご本人がその気にならないとなかなか外出していただけないものですが、「出かける用事」が何よりも元気のもと! 根気よく勧めることが大切です。なお、お父様には物忘れがあるようですが、脳の疾患やうつ病などの精神疾患が原因である場合は、外出を勧めることが逆効果になることもありますので、医師と相談しながら進めていくことが必要です。

このコーナーでは、みなさんからお寄せいただいた質問にお答えしていきます。介護の悩みや介護の方法、各種サービスの利用方法など、疑問や質問をお寄せください。あなたの悩みや不安を解決するヒントを一緒に探しましょう!



高年齢福祉
なんでも相談所

★個人募集★

高齢者の話し相手ボランティア募集!

高齢者(71歳・女性)の方とお話したり、共通の趣味を一緒に行うなど、ゆったりとしたペースで関わっていただける方を募集しています。

■日時: 応相談 ■場所: 天白区野並 ■募集対象: 60代の女性(できれば) ■依頼者の趣味: 園芸・歌・絵を描くことなど

スポーツボランティア募集!



ブラインドテニス(視覚ハンディキャップテニス)と一緒に楽しんでもいただけるボランティアを募集しています。

※ブラインドテニスは、視覚障害者の方が、音の出るスポンジボールを使用してテニスを楽しむスポーツです。

■月2回 日曜日の午後 ■活動場所: 天白スポーツセンター 第二競技場 ■連絡先: サークル「やっとかめ」 ■担当: 松山 ☎801-8901 E-mail: ezc04713@nifty.com

★施設募集★

サンタクロース募集!

天白区内の保育園や学童保育所、小規模福祉施設などのクリスマス会でサンタクロースになっていただけるボランティアさんを募集します!!



■募集条件: 50歳以上の方(性別は問いません) ■活動時期: 11月下旬~12月下旬

福祉区民のつどいボランティア募集!

10月24日に開催される「福祉区民のつどい」にて、会場準備や催し物のお手伝いをいただけるボランティアさんを募集します。

■日時: 10月24日(日) 9時~16時 ■場所: 天白公園、天白生涯学習センター ■募集対象: どなたでも ■内容: ゲームコーナーなどのお手伝い、共同募金のお手伝い、会場準備片付けなど各コースございます。



詳しい情報は、天白区社会福祉協議会ボランティア担当までお問い合わせください。

ここはどこ? 答え

正解は、「天白小学校」です。

天白小学校は明治40年(1907)、天白村立天白尋常小学校として開校しました。天白村が名古屋市に合併する昭和30年前後から、八事東・平針・植田の分校が独立。その後、天白区となった昭和50年頃、野並・鳥田(現高坂小学校)の各分校が独立、山根小学校も独立しました。天白小学校から各小学校が誕生していったのですね! 写真は天白小学校90周年記念(平成8年)に撮影されたものです。

写真提供: 名古屋市立天白小学校



現在の校舎は昭和56年に建てられました。



校内の樹木は当時の名残でしょうか?

ふれ愛ネット天白

2004年10月6日発行
第2号
ふれ愛ネット天白事務局
/天白区社会福祉協議会
TEL 052-809-5550
FAX 052-809-5551

天白区福祉区民のつどいとは?
天白区内の障害のある方やその家族、ボランティア、福祉施設の方によって毎年開催されています。区民と障害者やボランティアの交流と、福祉風土づくりを目的としています。

10月24日(日) 第20回天白区福祉区民のつどい開催!

●天白公園 ●生涯学習センター ●午前10時～午後3時(少雨決行) ●天白区民まつりと同時開催

●天白公園「福祉広場」拡大図

スタンプラリー開催!!

福祉体験・ゲームコーナー・ふれあいコーナーで体験するとスタンプがもらえるよ。
たくさん集めて景品をもらおう!
★スタンプラリー受付で「はわわ」を見たいよ!と一言!スタンプを1つ押します!!

福祉体験コーナー

車いす体験、点字体験などを通して福祉について学ぼう!

ふれあいコーナー

楽しくおもちゃと遊ぼう!
力作いっぱい作品展示!
体験コーナー・呈茶コーナー、授乳・おむつ替えスペースもあります。
ニュースポーツの紹介コーナーもあるよ!

ミニステージ

聴覚障害の方のマジックショーや和太鼓、手話コーラスなど楽しいステージ!

ゲームコーナー

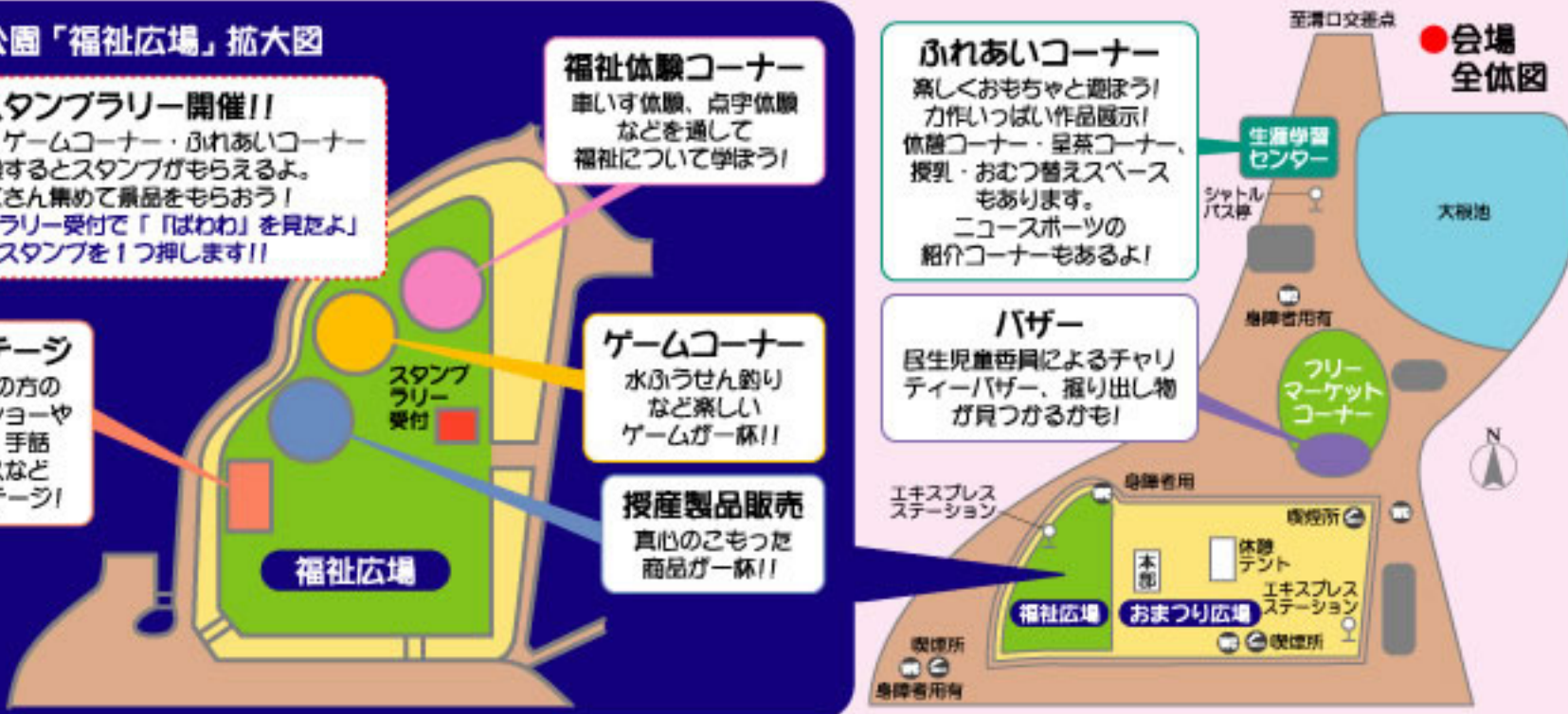
水風船せん釣りなど楽しいゲーム一杯!!

バザー

民生児童委員によるチャリティバザー、振り出し物がみつかるかも!

授産製品販売

真心のこもった商品一杯!!



赤い羽根共同募金のお願い

今年も10月1日から全国一斉に赤い羽根共同募金運動が始まります。皆様のご理解とご支援、ご協力をお願いいたします。

赤い羽根募金箱を設置いただける協力店募集中!

10月1日から12月31日までの共同募金期間中、店内・事業所内にポスターの掲示や募金箱の設置等にご協力いただける「赤い羽根協力店」の募集をしています。主旨をご理解のうえ、ご協力いただける企業・商店の皆様は天白区社会福祉協議会内の天白区共同募金委員会までご連絡ください。

赤い羽根協賛児童生徒作品展

天白区の小・中学生のみなさんから応募していただいた多くの作品の中から、入賞した作品を展示します。どの作品も力作です。ぜひお越しください。

- とき/10月1日(日)～20日(日) 平日9:00～19:00 土曜9:00～15:00 (ただし、日曜・祝日は除く。最終日は16:00まで)
- 会場/天白郵便局 1Fロビー (天白区島田5-201)

赤い羽根協賛児童生徒作品展コンクール

ポスターの部(ポスター)		書道の部(書道)	
金賞	天白 山1 佐野 匠	金賞	しまだ小5 小宮 悠未
銀賞	山根 小5 帆保 莉希	銀賞	久方 中2 中村 祥也
銅賞	しまだ小6 藤野 千尋	銅賞	天白 中3 山田 優子
特別賞	早針北小1 池野 水都	特別賞	八事東小4 水島 結衣
	しまだ小2 山田 瑞樹		山根 小6 林 真衣
	南天白中2 北村 晴香		天白 中1 上村 梨月
	早針 中3 高橋 葵		久方 中3 戸田 江美
	大 塚 小1 櫻井ひかり		結田 小4 丸山 珠代
	相生 小2 野村 勝輝		早針南小6 尾崎 未華
	八事東小4 石橋 空		早針 小6 藤原 美莉
	早針南小5 笠原 優佳		結田 中1 遠野聖子
	しまだ小6 菊池 留以		久方 中1 多光 美咲
	相生 小6 戸部 千晴		天白 中2 澤田聖詩
	久方 中2 戸部 香江		南天白中3 神谷 世良
	南天白中3 藤田 彩希		原 中3 藤村 優希

善意の輪

次の方々より天白区社会福祉協議会にご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。天白区の地域福祉推進に有効に活用させていただきます。

(平成16年6月16日から平成16年8月31日受付分 受付済)

- 飯野 香子 様
- 八事東学区盆踊り実行委員会 様
- 匿名希望 4件

